



2022年2月10日

各位

会社名 ルーデン・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西岡 孝
 (JASDAQ・コード1400)
 問合せ先 取締役管理部門管掌兼管理本部長
 佐々木 悟
 電話 03-6427-8088

2021年12月期 通期連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2021年11月10日に公表した2021年12月期(2021年1月1日~2021年12月31日)の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

2021年12月期 連結業績予想の修正等

1. 通期連結業績予想の修正(2021年1月1日~2021年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,731	百万円 72	百万円 75	百万円 59	円 銭 4. 61
今回実績(B)	2,527	△308	△309	△459	△35. 69
増減額(B-A)	△204	△380	△384	△518	—
増減率(%)	△7.5	—	—	—	—
(参考)前期連結実績 (2020年12月期)	2,626	70	77	80	6. 48

2. 修正の理由

売上高におきましては、ハウスクエア事業に関しまして、当連結会計累計期間において新型コロナウイルス感染症は緊急事態宣言による営業制限や当社顧客の心理的影響も大きく、営業機会の大幅な減少がみられた等で非常に厳しい状況で推移したため、予想を大きく下回る結果となりました。また、総合不動産事業においても、同様の理由から予想を下回りました。しかし、ビル総合管理事業においては、大きな影響は受けず、比較的順調に推移いたしました。

また、利益面におきましては、ハウスクエア事業および総合不動産事業については、当連結会計累計期間において売上が想定を下回ったため、そして、ビル総合管理事業に関して、人件費及び材料費や求人募集費の高騰に伴う経費増がありました。しかしながら、新規受注を獲得できたため計画通りに推移いたしました。しかしながら、本日お知らせした「特別損失（投資債権にかかる貸倒引当金繰入額）の計上のお知らせ」、「特別損失（非連結子会社への貸付債権にかかる貸倒引当金繰入額）の計上のお知らせ」及び「役員退職慰労引当金の計上のお知らせ」のとおり、多額の費用計上があり予想を大きく下回りました。

以上